

## 令和2年度第12回地域タウンミーティング（赤沢）意見一覧

日時：令和2年11月12日（木） 午後7時～午後7時45分

場所：生涯学習センター赤沢会館 3階大会議室

- ① コロナ禍における市民活動自粛の今後について【区】
- ② 消防団の今後について【第16分団】
- ③ 放置空き家の対策について【区】
- ④ 市道大街道線の復旧工事の計画について【区】
- ⑤ デマンドタクシーについて【区】
- ⑥ 新伊東市総合防災ガイドブックの解説と指導について【区】
- ⑦ 伊豆高原メガソーラーの裁判について【区】
- ⑧ 国道135号線のスリップ事故多発場所について【区】
- ⑨ マイナンバーカードの取得手続の煩雑さについて【区】
- ⑩ マイナンバーカードの利便性について【区】

令和2年度地域タウンミーティング（赤沢）における意見及び回答（要旨）

意見	区	赤沢区-①
<p><b>コロナ禍における市民活動自粛の今後について【区】</b></p>		
<p>新型コロナウイルスの影響により、会議や観光イベント、学校行事など様々な活動の自粛を余儀なくされている状況ですが、今後の見通しについてどのように考えていますか？</p>		
<p>回 答</p>	<p>担当課</p>	<p>危機対策課 観光課 教育指導課</p>
<p>令和2年9月11日付けで、内閣官房新型コロナウイルス感染症対策推進室長が発した「11月末までの催物の開催制限等について」の通知を受け、伊東市におきましても「新型コロナウイルス感染症に係る市主催等のイベント・会議等の開催判断基準」について、原則、本通知に従うものとして改変いたしました。</p> <p>基本的には、適切な感染防止策を講じれば、催物等の開催は可能ですが、全国的又は広域的な人の移動が見込まれるものや、参加者の把握が困難なものについては、引き続き、中止を含めて慎重に検討することとしております。</p> <p>判断基準の対象期間は11月30日までとなっており、今後、感染拡大に伴う国の方針変更により、内容を見直す場合には、市ホームページで随時更新してまいります。</p> <p>また、観光イベントにつきましては、夏季繁忙期を含む上半期のイベントは、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止としましたが、下半期につきましては、県内外の感染状況や他県の動向等を踏まえ、静岡県が公表している「新しい生活様式」や「業種ごとに策定されているガイドライン」に基づく適切な感染防止対策が講じられることを前提に、随時開催の可否を判断しております。</p> <p>今後につきましても、全国的な感染状況や国及び県の方針を注視するとともに、社会経済活動との両立を図るため、徹底した感染防止対策を講じることが可能な観光イベント等につきましては、開催について前向きに検討してまいります。</p> <p>学校行事等につきましても、意義や必要性を確認しつつ、3密の回避、基本的な感染対策の継続など「学校の新しい生活様式」に基づき実施するとともに、児童・生徒の発達段階や感染状況により、適切に判断してまいります。</p>		

令和2年度地域タウンミーティング（赤沢）における意見及び回答（要旨）

意見	区	赤沢区-②
<p><b>消防団の今後について【第16分団】</b></p>		
<p>消防団の団員の確保が困難な状況です。どこの地区も同じ悩みを抱えていると思いますが、赤沢は切実です。61戸に対して団員の定数が25人になっていますが、10人程度で十分守れると思います。市民のための消防団です。 今後の体制についてどのようにお考えか、詳しくお伺いしたいです。</p>		
回答	担当課	危機対策課
<p>現在も消防団本部と協議継続中ではありますが、今年2月に各区長と各分団長の連名でいただいた【消防団組織改編・運営等に関する意見書】等を参考に、各地区の状況・意見を踏まえ、少子高齢化等の理由により分団員の定数確保が困難な分団については方面隊内で協議し、令和3年度より定数内での運用を考えております。</p> <p>合わせて、組織の改編や条例定数等、制度の見直しについて、協議検討を重ねていきたいと考えております。</p> <p>また、各訓練・行事等に参加する分団員数を削減する、諸活動ごとの拘束時間の短縮を図るなど、現状に見合った活動体制の見直し等を検討し、消防団員が活動しやすい環境整備を進めてまいります。</p> <p>なお、11月25日の区長会において、消防団本部と危機対策課から検討内容の報告と説明を行う予定です。</p> <p>赤沢区の厳しい状況は重々承知しております。訓練や行事には参加せず、火災や風水害時などの有事の際のみ出動する、機能別団員の導入を含めて検討してまいります。</p>		

令和2年度地域タウンミーティング（赤沢）における意見及び回答（要旨）

意見	区	赤沢区-③
<p><b>放置空き家の対策について【区】</b></p>		
<p>1件の放置空き家について、以前建築住宅課に相談させていただきましたが、その後の進捗状況をお伺いしたいです。</p>		
回答	担当課	建築住宅課
<p>この空き家への対応につきましては、これまでも建物や土地の所有者及び相続人に対し、建物の外壁や看板等が飛散、落下することがないように適切に管理するように伝えております。</p> <p>本日、この廃業した建物の所有者等の代理人である弁護士らが建築住宅課を訪れ、現在相続人の親族が建物の解体を検討して見積を取っているところであり、費用が対応可能な範囲内であれば解体を進めていく、との報告を受けました。</p> <p>今後におきましても、引き続き、適切な管理をお願いしてまいります。</p>		

令和2年度地域タウンミーティング（赤沢）における意見及び回答（要旨）

意見	区	赤沢区-④
<p><b>市道大街道線の復旧工事の計画について【区】</b></p>		
<p>今年1月に法面が崩落した市道大街道線の復旧工事について、今後のスケジュールをできる限り詳しくお伺いしたいです。</p>		
回答	担当課	建設課
<p>市道大街道線の復旧工事に向けては、国土交通省から補助金交付の内示通知を受け、補助金交付申請手続きを行っております。</p> <p>現在は交付決定を待っているところであり、交付決定後、測量設計業務委託を実施し、測量設計に基づいて復旧工事を実施してまいります。</p> <p>今後のスケジュールにつきましては、国の交付決定の時期や入札の状況などから明確な時期をお示しすることは難しいものの、測量設計業務委託を令和3年6月までに終え、令和4年3月末までに復旧工事を完了・完成させたいと考えております。</p> <p>なお、詳細につきましては、その都度、お知らせさせていただきますので、地元の皆様のご協力をお願いします。</p>		

令和2年度地域タウンミーティング（赤沢）における意見及び回答（要旨）

意見	区	赤沢区-⑤
<p><b>デマンドタクシーについて【区】</b></p>		
<p>デマンドタクシーは利用者が少ないと聞いていますが、少ないのは居住者の人数が少ないからです。なくなると困るので、なくさないでほしいです。</p>		
回答	担当課	都市計画課
<p>デマンド型乗合タクシー「赤沢デマンド号」の運行につきましては、利用者が少ない生活路線バス「伊豆高原駅赤沢海岸線」に代わる公共交通として、平成28年10月にタクシー車両による運行を開始したもので、その運行継続のためには、タクシー事業者の協力、本市の運行経費の継続補助、地域の皆様による継続した利用が見込まれることが必要となっております。</p> <p>このような状況にあって、赤沢デマンド号の利用状況につきましては、平成29年度が370人、平成30年度が493人、昨年度が534人と年々増加しておりましたが、今年度は新型コロナウイルス感染症の影響から、4月から10月末までの利用者が196人で、昨年度の55%と大きく減少しています。</p> <p>赤沢デマンド号をなくさないで欲しいとの要望につきましては、本市といたしましては、タクシー事業者との連携を図り、事業継続に努めてまいりますので、地域の皆様におかれましても、赤沢デマンド号の利用にご配慮くださるようお願いいたします。</p> <p>なお、今後の利用継続の観点を踏まえ、赤沢区との意見交換会を、公共交通を担当する都市計画課で予定しておりますので、その節はよろしく願いいたします。</p>		

令和2年度地域タウンミーティング（赤沢）における意見及び回答（要旨）

意見	区	赤沢区-⑥
<p><b>新伊東市総合防災ガイドブックの解説と指導について【区】</b></p>		
<p>伊東市総合防災ガイドブックが更新されると聞いていますが、そのことについて市民に解説や指導などを行う予定はありますか？</p> <p>実際にハザードマップを確認して備えている人は少ないです。</p> <p>また、平成24年に赤沢がレッドゾーンになった際に、説明会が行われたようですが、区民は全く知りませんでした。レッドゾーンになると、要件をクリアしないと家が建てられないなど、様々な制約が出てくることも知りませんでした。今回の更新によってレッドゾーンが増える可能性もありますので、説明会を開催するなど、赤沢以外の地区も含めて後のフォローをお願いします。</p>		
回答	担当課	危機対策課
<p>伊東市総合防災ガイドブックは、今年度末に全戸配布いたします。</p> <p>伊東市総合防災ガイドブック配布時に解説や指導を行う予定はありませんが、解説等がなくても誰でも理解できるように、わかりやすい内容にするよう努めてまいりたいと考えております。</p> <p>また、各地域や団体から防災講話等の依頼があれば、更新後の伊東市総合防災ガイドブックを活用し、ハザードマップの必要性や重要性について、御説明させていただきたいと考えておりますので、赤沢区民の皆様の御理解と御協力をお願いいたします。</p> <p>なお、土砂災害警戒区域（イエローゾーン）と土砂災害特別警戒区域（レッドゾーン）の指定は、静岡県（県庁砂防課、熱海土木事務所）が、指定区域内の居住者や土地所有者を対象に、指定前に説明会を実施した上で行っております。</p> <p>伊東市総合防災ガイドブックの更新は、前回（平成27年度）の伊東市総合防災ガイドブック作成から、今回の更新までの間に、県が警戒区域を指定した状況を反映させるだけのものですので、伊東市総合防災ガイドブックの更新により、レッドゾーンが増えることはありません。</p>		

令和2年度地域タウンミーティング（赤沢）における意見及び回答（要旨）

意見	区	赤沢区-⑦
<p><b>伊豆高原メガソーラーの裁判について【区】</b></p>		
<p>伊豆高原メガソーラーの裁判について、経過と今後の見通しについてお伺いしたいです。</p>		
回答	担当課	建設課
<p>メガソーラー建設事業者との裁判につきましては、事業者が申請する河川占用申請に対し、伊東市が不許可とする処分を行ったことから、事業者がその処分の取消しを求める訴訟を提起したもので、一審の静岡地方裁判所では、令和2年5月22日、事業者の請求を認容する判決が出されました。</p> <p>本市といたしましては、争点となるべき河川管理者の裁量権（河川占用の許可・不許可の判断に当たって考慮できる事項）の審査が十分に尽くされたとはいえず、また、直接の争点ではないものの、「伊東市美しい景観等と太陽光発電設備設置事業との調和に関する条例」を巡る対応について事実誤認していることが認められることから、この一審判決を不服として控訴を申し立てたものであり、今月25日に東京高等裁判所において、第1回控訴審が開廷される予定となっております。</p> <p>裁判の見通しにつきましては、一審で敗訴しておりますので、大変に厳しいものと考えておりますが、河川占用申請を不許可といたした理由について、正確に、かつ理論的に説明し、市の判断の正当性を主張してまいります。</p>		

令和2年度地域タウンミーティング（赤沢）における意見及び回答（要旨）

意見	区	赤沢区-⑧
<p><b>国道135号線のスリップ事故多発場所について【区】</b></p>		
<p>国道135号線（詳細な場所は別添の資料のとおり）でスリップ事故が多発していますので、対策をお願いします。</p>		
回答	担当課	建設課
<p>熱海土木事務所から次のとおり回答をいただきました。</p> <p>国道135号の赤沢日帰り温泉館前の交差点から南側においては、交通事故が多発していることから、県では、伊東警察署をはじめとする交通診断を踏まえ、今年度、交通安全対策として、車の速度を抑制することを目的に、センターライン上に高さ20cmのポストコーンを約30本設置するとともに、薄くなった区画線を引き直す工事を実施する予定です。</p>		

令和2年度地域タウンミーティング（赤沢）における意見及び回答（要旨）

意見	区	赤沢区-⑨
<p><b>マイナンバーカードの取得手続の煩雑さについて【区】</b></p>		
<p>マイナンバーカードを取得する時には、富戸出張所へ電話で予約して、市役所の市民課へ受け取りに行く必要がありますが、手続が煩雑です。もっと簡単にして出張所でも受け取れるようにしてほしいです。</p>		
回答	担当課	市民課
<p>マイナンバーカードの交付にあたっては、カードを円滑にお渡しできるよう、富戸出張所において、電話で交付の予約を受け付ける際に、持ち物の確認、暗証番号を事前に決めていただくことのご案内をさせていただいております。</p> <p>受取窓口では、本人確認及び暗証番号の入力、カードの取扱いの注意事項の説明等を行うため1人当たり20分程度かかるため、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、窓口の混雑を避け、丁寧な対応ができるよう完全予約制としております。</p> <p>各出張所において、マイナンバーカードを受け取れるためには、新たにネットワーク及び機器等の整備が必要なため、予算措置を含め検討したいと考えております。</p>		

令和2年度地域タウンミーティング（赤沢）における意見及び回答（要旨）

意見	区	赤沢区-⑩
<p><b>マイナンバーカードの利便性について【区】</b></p>		
<p>マイナンバーカードを取得しましたが、煩雑な手続を経て取得した割に、持ってて良かった、役に立ったと思うことがありません。申請書類に記入することが増えただけのように思います。取得するメリットがないと申請する人は増えません。</p>		
回答	担当課	市民課
<p>現在、伊東市のマイナンバーカードの取得率は16%となっております。</p> <p>マイナンバーカードを使ってコンビニエンスストアで住民票を取ることができるようになりましたが、それをメリットと感じる方は少ないかもしれません。</p> <p>今後健康保険証や運転免許証がマイナンバーカードに統一化できるという話もございますので、皆様積極的に申請をしていただきたいと思います。</p>		